

新型コロナウイルス感染症患者（9例目）の発生について（第1報）

令和2年4月2日（木）、広島市内の医療機関から、新型コロナウイルス感染症を疑う患者が受診している旨の連絡があり、本市衛生研究所で検査を実施したところ、4月3日（金）、陽性であることが確認された。

なお、国内では感染者数の増加とともに、感染経路が不明な感染者や集団感染事例が報告されており、さらなる感染拡大が懸念されている。市民の皆様には、多くの感染が確認されている地域への不要不急の往来を控え、往来せざるを得ないときは、3密（密閉、密集、密接）となるような場を避けるなど、御自身の体調管理を徹底していただきたい。

1 患者概要

- (1) 年 代：20歳代
- (2) 居住地：東京都
- (3) 職 業：フリーアルバイター
- (4) 症 状：発熱、全身倦怠感、関節痛（現在、症状は安定している。）

2 行動、症状の経過等

- 4月 1日（水） 午前、新幹線で東京から広島へ帰省
15:30 頃 37.7℃の発熱
- 4月 2日（木） A医療機関受診後、B薬局を利用
詳しい検査を希望し、C医療機関を受診
医師が新型コロナウイルス感染症を強く疑い、検体を採取
- 4月 3日（金） PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明
感染症指定医療機関に入院（体温 35.9℃）

※本人からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はなく、発症後はマスクを着用していた。

3 今後の対応

- ・現在までに確認できた患者の行動歴をもとに、濃厚接触者あるいはその可能性のある者に対し、患者との接触状況や健康状態についての把握など、逐次、積極的疫学調査を実施しているところである。
- ・更に患者の詳細な行動歴の確認を行った上で積極的疫学調査を行い、その結果をもとに、当該濃厚接触者に対する、健康観察（毎日の体温確認等）と、必要に応じてPCR検査を適切に実施することとしている。
- ・この調査により把握した感染拡大防止のために必要な情報は、速やかに市民に広く提供することとしている。